

# 事務事業評価シート

(H.28)No.	2049	(H.27)No.	2049
-----------	------	-----------	------

事務事業名	一人親家庭等医療助成事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
市民部	保険年金室	中山 正己	

会計区分	事業コード	191002
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 民生費	児童医療助成事業	
項 児童福祉費	(小事業名)	
目 児童福祉総務費	一人親家庭等医療助成事業	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本施策	5	自立を支える地域福祉の充実
	施策	3	子育て・子ども支援
	小施策	1	総合的な子育て・子ども支援施策の整備
重点施策コード			

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
経済的に大変な一人親家庭等の医療費を助成することで子育てを支援します。
事業内容
18歳未満児を扶養している一人親家庭の母又は父及びその児童や、父母のいない18歳未満児の保険診療の自己負担相当額の助成を行います。

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.27年度(事業量・取組実績)	H.28年度(事業量・取組計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	・医療助成件数 16,084件	・医療助成件数 16,700件	・医療助成件数 16,700件	・医療助成件数 16,700件	・医療助成件数 16,700件
	・手数料15,092件	・手数料14,600件	・手数料14,600件	・手数料14,600件	・手数料14,600件

	H.27年度(決算見込)	H.28年度(作成時予算額)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)	
①直接事業費	41,467千円	41,720千円	41,720千円	41,720千円	41,720千円	
内訳(千円)	国・県支出金	20,733	20,860	20,860	20,860	20,860
	地方債					
	その他( )					
一般財源	(0) 20,734	20,860	20,860	20,860	20,860	
人工数	職員	0.40人	0.40人	0.40人	0.40人	0.40人
	臨時職員等	0.30人	0.30人	0.30人	0.30人	0.30人
②概算人件費	(0千円) 3,550千円	3,550千円	3,550千円	3,550千円	3,550千円	
①+②総事業費	(0千円) 45,017千円	45,270千円	45,270千円	45,270千円	45,270千円	

## 4. 担当室による事務事業の点検 (\*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.27年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
※「考察」及び「今後の対応方針」の記載対象外の事務事業	

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	経済的に大変な一人親家庭等の医療費を助成し、子育てを支援することで、子どもを産み、育てやすい環境づくりに寄与します。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由 財源確保が難しいため現在の助成範囲で継続します。 現在、助成金が増加している等の理由から福祉医療助成制度を存続させるため、県及び市町で制度のあり方について検討しています。	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画